

IC-7700/IC-7700M

～アップデートについて～Ver. 2.20

このたびは、弊社ダウンロードサービスをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。
アップデートファイル(Ver. 2.20)を使用することで、以下の設定項目、およびCI-Vコマンドが追加されます。
なお、ファームアップのしかたとファームウェアバージョンの確認方法については、取扱説明書の14章の「**■**ファームウェアの書換えについて」、「**■**USBメモリーによるファームアップのしかた」、および「**■**パソコンからファームアップするとき」を事前に必ずお読みください。

重要!

ファームアップする前に、メモリーチャンネルの内容やフィルター設定情報などをUSBメモリーにバックアップしてください。
ファームアップすると、無線機本体を初期化(リセット)して、登録されている情報がすべて消去されます。

■「LEVEL SET」画面に設定項目追加

「LEVEL SET」画面に「SSB-D TBW」項目を追加しました。

◇ SSB-D TBW

SSB データモード時の送信帯域幅の低域/高域を設定します。

- 選択肢： 低域 100、200、300、500(Hz)
高域 2500、2700、2800、2900(Hz)
(初期設定値 低域：300、高域：2700)



■デジタルIFフィルター/ROOFINGフィルターの初期設定値変更

SSBデータモードでのデジタルIFフィルターとROOFINGフィルターの初期設定値が変更になりました。

◇ デジタル IF フィルターの初期設定値

運用モード	初期設定値	設定範囲(ステップ幅)
SSB-D	FIL1 (3.0kHz)	50Hz ~ 500Hz (50Hz)/ 600Hz ~ 3.6kHz (100Hz)
	FIL2 (1.2kHz)	
	FIL3 (500Hz)	

※操作方法については取扱説明書「**■**デジタルIFフィルターの切り替えかた」(P.5-11)をご覧ください。

◇ ROOFING フィルターの初期設定値

運用モード	FIL1	FIL2	FIL3	運用モード	FIL1	FIL2	FIL3
SSB	15	15	6	RTTY	15	6	6
SSB-D	15	6	6	PSK	6	6	6
CW	6	6	6	AM	15	15	15

(kHz)

※操作方法については取扱説明書「◇ROOFINGフィルターの切り替えかた」(P.5-12)をご覧ください。

■CI-Vコマンドの追加

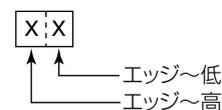
下表に示すコマンドが、追加されました。

コマンド	サブ	データ	動作
1A	05	0225	右記参照 SSB-D送信帯域幅の設定

※読み込み/書き込みができます。

●SSB-D送信帯域幅の設定

コマンド：1A 05 0225



エッジ～低	エッジ～高
0=100Hz	0=2500Hz
1=200Hz	1=2700Hz
2=300Hz	2=2800Hz
3=500Hz	3=2900Hz